

JOHNS 第41巻 (1～12号) 総目次

2025年1月～2025年12月

() 内は号数

特 集

■ 1月号 伝音難聴の最新の診断と治療

伝音難聴診断のための基礎知識

- 伝音機構の解剖学的構造と音響学的機能
.....平林 源希・山本 裕.....5(1)
- いろいろな機器を用いて外耳・鼓膜を診よう
.....高橋真理子.....9(1)

伝音難聴診断のための聴覚検査最前線

- 純音聴力検査 一気骨導差を呈する病態—
.....鎌倉 武史・三代 康雄.....13(1)
- インピーダンス・オーディオメトリが示すこと
.....泉 修司.....17(1)
- ワイドバンドティンパノメトリーを使いこ
なす.....上出 洋介.....23(1)
- DPOAE 語音聴力検査は伝音難聴の診断に
有用か.....南 修司郎.....31(1)
- 伝音難聴と ABR, ASSR.....片岡 祐子.....35(1)
- 聴覚検査所見を総合した伝音難聴の診断
.....吉田 尚弘.....39(1)

伝音難聴の画像診断

- 伝音難聴の画像診断.....山本 典生.....44(1)
- 聴力像と画像所見のリンケージ
.....内田 育恵.....49(1)

伝音難聴治療の最前線

- 最新の鼓膜穿孔閉鎖治療.....金井 理絵.....55(1)
- 鼓室形成術の今.....森田 由香.....60(1)
- アブミ骨手術の最前線.....高橋 昌寛.....64(1)
- 人工中耳最前線.....高橋 優宏.....69(1)
- 伝音難聴に対する補聴器.....櫻井 結華.....73(1)
- 軟骨伝導補聴器の最新事情.....西村 忠己.....76(1)
- AIによる手術の最適化.....神崎 晶.....80(1)

疾患別 最新の治療法

- 外耳道病変の最新治療—外耳道皮膚病変に
対する培養表皮自家移植を用いた再生医
療例の紹介—
.....神崎 晶・南 亜由美・西山 崇経.....83(1)

他科連携による最新の外耳道狭窄・閉鎖の治療

-朝戸 裕貴・加我 君孝・竹腰 英樹
加地 展之・倉林 孝之・高田 悟朗.....87(1)
- 小児伝音難聴の治療最前線.....江崎 友子.....91(1)
- 中耳真珠腫の最新治療.....山本 和央.....95(1)
- 耳硬化症治療のアップデート.....西山 崇経.....101(1)
- 中耳腫瘍性病変の最新治療.....高田 雄介.....105(1)
- 遺伝子変異を伴った先天性伝音難聴の治療
.....工 穰.....108(1)

■ 2月号 鼻科診療の論点—異なる立場の対話 とディベート—

異なる診療科の立場から

- 眼窩壁骨折の対応—耳鼻咽喉科医の立場か
ら—.....高林 宏輔.....137(2)
- 眼窩壁骨折の対応—形成外科医の立場から—
.....竹内 直子・宮脇 剛司.....143(2)
- 眼窩壁骨折の対応—眼科医の立場から—
.....恩田 秀寿.....149(2)
- 歯性上顎洞炎の対応—耳鼻咽喉科医の立場
から—.....森 恵莉.....153(2)
- 歯性上顎洞炎の対応—歯科医の立場から—
.....池田 哲也・横井 秀格.....159(2)
- 好酸球性副鼻腔炎の対応—耳鼻咽喉科医の
立場から—.....中山 次久.....165(2)
- 好酸球性副鼻腔炎の対応—呼吸器科医の立
場から—.....小林 良樹.....169(2)
- 小児アレルギー性鼻炎の対応—耳鼻咽喉科
医の立場から—
.....岡野 光博・山田まり恵.....173(2)
- 小児アレルギー性鼻炎の対応—小児科医の
立場から—.....加藤 正也・吉原 重美.....177(2)
- 頭蓋底腫瘍の対応—耳鼻咽喉科医の立場か
ら—.....田中 秀峰.....181(2)
- 頭蓋底腫瘍の対応—脳神経外科医の立場か
ら—.....阿久津博義.....185(2)
- さまざまな治療法の中から
重症スギ花粉症に対する治療—薬物療法の
立場から—.....川島佳代子.....189(2)

重症スギ花粉症に対する治療－免疫療法の の立場から－.....米倉 修二.....193(2)	東京医科大学ご遺体を用いた手術手技研修丸山 諒.....303(3)
重症スギ花粉症に対する治療－生物学的製 剤による治療の立場から－.....平野康次郎.....197(2)	福島県立医科大学手術手技実習.....室野 重之.....307(3)
嗅覚障害に対する治療－薬物療法の立場か ら－.....菊田 周.....201(2)	山梨大学頭頸部手術手技セミナー櫻井 大樹.....311(3)
嗅覚障害に対する治療－手術療法の立場か ら－.....乙田 愛美・小林 正佳.....205(2)	関西医科大学手術研修会藤澤 琢郎・八木 正夫 岩井 大・中野 洋輔・北田 容章.....314(3)
嗅覚障害に対する治療－リハビリテーション の立場から－.....奥谷 文乃.....209(2)	獨協医科大学内視鏡手術研修会常見 泰弘・中山 次久.....317(3)
empty nose syndrome に対する治療－保存 的治療の立場から－.....鈴木 元彦.....213(2)	名古屋市立大学内視鏡下鼻副鼻腔手術解剖 実習.....讃岐 徹治.....321(3)
empty nose syndrome に対する治療－手術 治療の立場から－関根 達朗・細川 悠.....218(2)	徳島大学手術手技トレーニング蔭山 麻美・佐藤 豪.....325(3)
鼻中隔前弯に対する手術法－ hemitrans- fixion approach －.....大橋 哲史.....222(2)	慶應義塾大学手術手技セミナー西山 崇経・大石 直樹.....329(3)
鼻中隔前弯に対する手術法－ septorhinoplasty (open/closed) －.....飯村 慈朗.....228(2)	神戸大学臨床解剖セミナー藤田 岳・井之口 豪.....333(3)
■ 3 月号 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の手術手技 トレーニング	長崎大学における内視鏡下鼓室形成術技術 習得を目指した CST の取り組み佐藤 智生・熊井 良彦.....337(3)
序－企画にあたって.....折館 伸彦.....261(3)	EES Hands-on seminar in Yamagata－側頭骨 3D モデルを用いた耳科手術トレーニング－伊藤 吏.....341(3)
東京慈恵会医科大学内視鏡下鼻内手術の研修会 －鼻副鼻腔・頭蓋底領域における CST および 世界各国の CST の紹介－.....大村 和弘.....263(3)	舌下神経電気刺激装置植え込み術に関わる解 剖実習.....中島 逸男.....347(3)
藤田医科大学 TORS アドバンスコース九鬼 伴樹 清水 顕・藤原 和典・楯谷 一郎.....267(3)	■ 4 月号 耳鼻咽喉科と薬の副作用－薬物副作用 マニュアル
京都大学クリニカルアナトミーラボ－臨床 解剖実習，ワークショップ，セミナー－十名 洋介.....272(3)	総論
鳥取大学手術手技トレーニング.....藤原 和典.....275(3)	薬物有害事象とは.....溝神 文博.....385(4)
新潟大学手術解剖セミナー.....山岸 達矢.....278(3)	医薬品安全性監視竹本 信也・川口 奈美 田中 雅也・金子亜紀子・宮崎 真.....389(4)
広島大学臨床解剖教育コース.....石野 岳志.....283(3)	副作用被害救済制度.....見田 活.....393(4)
大阪大学における遺体を用いた手術手技研修佐藤 崇.....288(3)	副作用防止のための薬剤師から医師への要 望.....四方 敬介.....398(4)
浜松医科大学耳科手術アプローチ実習中西 啓.....291(3)	重篤副作用の概説 厚生労働省の定める重篤副作用長瀬 洋之.....401(4)
東北大学献体遺体を用いたサージカルトレ ニング.....東 賢二郎.....295(3)	消化器，肝臓における重篤副作用加川 建弘.....407(4)
岡山耳鼻咽喉・頭頸部外科解剖研究会村井 綾・安藤 瑞生.....299(3)	過敏症，皮膚における重篤副作用加藤 則人.....413(4)

精神領域, 神経・筋領域における重篤副

作用.....望月 仁志・宇川 義一.....417(4)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域に現れる薬物副作用

薬物性難聴.....島貫茉莉江・西山 崇経.....421(4)

薬物性めまい・平衡障害.....大木 雅文.....425(4)

薬物と関連する鼻出血.....西島 大宣.....429(4)

薬物性味覚障害.....田中 真琴.....433(4)

薬物による口腔乾燥, 口内炎.....中西わか子.....437(4)

菌交代症による真菌症.....岡村 純.....441(4)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科医が処方する薬物による

副作用

抗菌薬.....鈴木 祐輔.....445(4)

ステロイド.....菅原 一真.....448(4)

NSAIDs.....永野 広海.....451(4)

鎮咳薬, 抗ヒスタミン薬

.....外池百合恵・仲野 敦子.....456(4)

PPI, P-CAB, H₂ 阻害薬など.....古川 竜也.....459(4)

漢方薬.....中田 誠一.....462(4)

点耳薬と点鼻薬.....山下 大介.....467(4)

抗がん薬ー頭頸部癌と甲状腺癌に使用する

薬剤とその有害事象対策ー.....山崎 知子.....471(4)

ワクチン.....徳田 均・粟屋 徹.....475(4)

■ 5 月号 処置や手術に必要なインフォームド・ コンセント

総論

インフォームド・コンセントの意義と必要

な事項.....荒木 幸仁.....501(5)

医事紛争におけるインフォームド・コンセ

ントの扱い.....近藤 貴仁・塚原 清彰.....505(5)

小児や自己判断の難しい患者に対するイン

フォームド・アセント

.....今村香菜子・守本 倫子.....510(5)

耳・鼻の治療に対するインフォームド・コンセント

鼓膜切開術, 鼓膜チューブ留置術, 耳管ピン

挿入術.....池田 怜吉.....513(5)

鼓室形成術, アブミ骨手術.....水足 邦雄.....517(5)

人工内耳手術.....太田 有美.....520(5)

鼻出血止血術.....大櫛 哲史.....524(5)

鼻中隔矯正術, 下鼻甲介手術, 後鼻神経切

断術.....廣瀬 智紀・都築 建三.....529(5)

内視鏡下鼻副鼻腔手術.....森倉 一朗.....534(5)

咽頭・喉頭の治療に対するインフォームド・コンセント

扁桃摘出術, アデノイド切除術

.....山村 幸江.....537(5)

舌下神経電気刺激療法.....井下 綾子.....541(5)

局所麻酔および全身麻酔下の声帯手術

.....岸本 曜

河合 良隆・藤村真太郎・大森 孝一.....547(5)

喉頭枠組み手術.....平野 愛.....551(5)

気管切開術.....木村百合香.....555(5)

咽喉頭・食道の異物摘出術

.....大野 純希・熊井 良彦.....558(5)

頭頸部の治療に対するインフォームド・コンセント

耳下腺・顎下腺の手術.....東野 正明.....561(5)

がま腫に対する OK-432 注入療法

.....鈴木 貴博・太田 伸男.....565(5)

甲状腺・副甲状腺の手術

.....能田 拓也・北村 守正.....569(5)

頸部郭清術.....寺田 星乃.....572(5)

喉頭全摘出術, 咽喉頭頸部食道全摘出術

.....岡野 渉.....575(5)

舌垂全摘出術, 舌全摘出術.....上田 勉.....579(5)

頭頸部癌の化学放射線療法.....鈴木 千晶.....582(5)

耳鼻咽喉科領域の細胞診, 組織生検

.....橋本 香里.....587(5)

■ 6 月号 感覚器のリハビリテーション

序ー感覚器のリハビリテーション

.....近藤 健二.....621(6)

総論

リハビリテーション診療総論ー感覚器におけ

る意義を含めてー.....久保 俊一.....623(6)

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域のリハビリテー

ションの概要.....土井 勝美.....628(6)

各論

聴覚障害のリハビリテーション診療

聴覚リハビリテーションの概念とその位置

づけ.....高野 賢一.....633(6)

海外の動向.....麻生 伸.....638(6)

わが国での取り組み

.....三瀬 和代・坂本 璃彩・白馬 伸洋.....643(6)

小児人工内耳のリハビリテーション

.....赤松 裕介.....647(6)

耳鳴のリハビリテーション診療

補聴器を用いて.....高橋真理子.....651(6)
耳鳴のリハビリテーションにおけるカウ ンセリング.....上野 真史・新田 清一.....655(6)

平衡障害のリハビリテーション診療

その概念とわが国における前庭リハビリテ ーション診療の歴史.....青木 光広.....658(6)
「平衡訓練/前庭リハビリテーション診療の 基準ー2021年改訂ー」について伏木 宏彰.....661(6)
海外の動向.....岩崎 真一.....667(6)

嗅覚障害のリハビリテーション診療

嗅覚リハビリテーション診療の概念とその 位置づけ.....三輪 高喜.....671(6)
海外の動向.....菊田 周.....676(6)
わが国での取り組み.....奥谷 文乃.....680(6)

味覚障害のリハビリテーション診療

味覚障害のリハビリテーション診療とその位 置づけ.....海老原 覚 朴 依真・周 天天・宮城 翠.....684(6)
耳鼻咽喉科の立場から.....任 智美.....688(6)

視覚障害のリハビリテーション診療

小児に行われる弱視訓練.....木村亜紀子.....691(6)
中途視覚障害者に行われるロービジョンケ アー.....清水 朋美.....695(6)

触覚障害のリハビリテーション診療

.....武田 克彦.....699(6)

薬で広がるリハビリテーションの未来

人工内耳治療における薬剤介入の可能性佐原 利人・阿部 弘基・高橋 琢哉.....703(6)

■ 7 月号 Up to date HPV 関連中咽頭癌

総論

HPV 関連中咽頭癌の疫学的動向力武 諒子.....733(7)
HPV 関連中咽頭癌の発がんメカニズム平川 仁・池上 太郎・鈴木 幹男.....737(7)
中咽頭を含む HPV 関連癌の予防, ワクチン宮城 悦子.....743(7)
リキッドバイオプシー.....三澤 清.....747(7)
バイオマーカーとしての DNA メチル化中川 拓也.....751(7)

診断

TNM 分類小林 英士・大嶋 秀美・吉崎 智一.....755(7)
病理所見.....足立 将大.....759(7)
画像診断による治療効果判定.....齋藤 尚子.....763(7)

治療

側壁癌における治療方針.....齊藤 祐毅.....767(7)
進行側壁癌における再建術.....石田 勝大.....771(7)
前壁癌における治療方針後藤 聖也・向川 卓志.....775(7)
HPV 陽性と陰性による治療の選択藤本 将平・安藤 瑞生.....779(7)
表在癌.....川田 研郎
辻 啓明・藤原 尚志・滋野 高史
小郷 泰一・徳永 正則・絹笠 祐介.....783(7)
オーラルケア.....武田 斉子.....787(7)
経口手術における局所解剖.....清水 顕.....791(7)
内視鏡下手術とロボット下手術の使い分け楯谷 一郎.....794(7)
導入化学療法.....西尾 直樹.....798(7)
化学放射線療法.....山崎 知子.....801(7)
分子標的薬.....大上 研二.....805(7)
免疫チェックポイント阻害薬.....辻川 敬裕.....809(7)
ホウ素中性子捕捉療法吉野 祐樹・栗飯原輝人.....813(7)
臨床試験.....尾上 琢磨.....817(7)

■ 8 月号 どうする!? 外来処置と手術

一般外来における外科処置と手術の留意点

乳幼児・小児・発達障害者の留意点北川 智介・守本 倫子.....845(8)
高齢者の留意点.....鈴木 康弘.....849(8)
生検における留意点.....岡田 晋一.....853(8)

耳領域における外科処置と手術

耳介血腫開窓術佐藤 輝幸・山崎 宗治・太田 伸男.....856(8)
耳瘻孔摘出術.....橋本 研.....859(8)
鼓室穿刺・鼓膜切開術.....神崎 晶.....862(8)
鼓膜換気チューブ留置術外池百合恵・有本友季子.....865(8)
鼓膜穿孔閉鎖術.....物部 寛子.....869(8)
鼓膜形成術.....山本 和央.....872(8)
外耳道異物除去術.....高田 雄介.....877(8)

鼻領域における外科処置と手術

鼻骨骨折整復術.....	高林 宏輔.....	881(8)
下鼻甲介手術.....	瀧上 輝彦.....	885(8)
鼻茸切除術.....	唐木 将行.....	889(8)
副鼻腔嚢胞開放術		
...佐藤 有記・御厨 剛史・杉山庸一郎.....		893(8)
鼻腔異物摘出術.....	平位 知久・和田 直覚.....	897(8)
ESS 後の補正手術—癒着の剥離, 再発への		
対応—.....	前田 陽平・芦田 直毅.....	901(8)

口腔・咽頭領域における外科処置と手術

扁桃周囲膿瘍切開術.....	足立 和斗	
荒井 康裕・高田顕太郎・折舘 伸彦.....		905(8)
口唇嚢胞摘出術.....	萩原 柚香・池田このみ.....	909(8)
唾石摘出術.....	山木 英聖・高原 幹.....	912(8)
いびき改善手術		
...原 浩貴・千葉伸太郎・木下 将.....		916(8)
咽頭異物摘出術.....	加藤 久幸・九鬼 伴樹	
吉岡 哲志・柴田 采佳・楯谷 一郎.....		921(8)

喉頭・頸部領域における外科処置と手術

喉頭疾患に対する外来処置と手術		
.....	松島 康二.....	926(8)
輪状甲状靱帯(膜) 穿刺・切開術と気管切		
開術.....	齋藤康一郎.....	929(8)

■ 9 月号 花粉症の疑問に答える**定義・分類**

アレルギー性鼻炎の研究は歴史的にどのように		
行われてきたか?.....	藤枝 重治.....	959(9)
鼻炎はどのように分類されるか?		
.....	吉川 衛.....	963(9)
Local allergic rhinitis とは何か?		
.....	松根 彰志.....	967(9)
血管運動性鼻炎とは何か?.....	近藤 健二.....	973(9)
「鼻アレルギー診療ガイドライン 2024 年版」		
のポイントは?		
.....	岡野 光博・赤松 摩紀	
高木 嶺・金井 健吾・山田まり恵.....		976(9)
「小児アレルギー性鼻炎診療の手引き」の		
ポイントは?.....	増田佐和子.....	981(9)
世界のアレルギー性鼻炎ガイドラインには		
どのようなものがあるか?		
.....	小町 太郎・後藤 穰.....	985(9)
花粉症重症化ゼロ作戦のポイントは?		
.....	大久保公裕.....	989(9)

疫学

アレルギー性鼻炎の全国調査の動向は?		
.....	松原 篤.....	993(9)
花粉予測はどのように行われているか?		
.....	村山 貢司.....	997(9)
小児アレルギー性鼻炎の動向は?		
.....	岸野 愛子・有本友季子.....	1000(9)
現在のスギ, ヒノキの分類体系は?		
.....	三宅 尚.....	1005(9)
スギ花粉症の動向は?.....	浅香 大也.....	1008(9)
ヒノキ花粉症の動向は?.....	石野 岳志.....	1012(9)
スギ, ヒノキ以外に花粉植物にはどのよう		
なものがあるか?.....	伊藤由紀子.....	1017(9)
ダニアレルギーの特徴は?.....	神前 英明.....	1021(9)
真菌アレルギーの特徴は?.....	太田 伸男.....	1024(9)
職業アレルギーとは?		
.....	春名 威範・都築 建三.....	1027(9)
環境汚染とアレルギー性鼻炎は関連するか?		
.....	沖中 洋介・菅原 一真.....	1031(9)
アレルギー性鼻炎は遺伝するか?		
.....	櫻井 大樹.....	1034(9)
受動喫煙はアレルギー性鼻炎の発症や病態		
に影響するか?.....	寺田 明彦.....	1037(9)
花粉症と oral allergy syndrome はどう関連		
するか?.....	木村 将吾・中丸 裕爾.....	1041(9)
アレルギー性鼻炎は睡眠にどう影響するか?		
.....	井下 綾子.....	1045(9)
花粉症は QOL にどのように影響するか?		
.....	加藤 秀範・竹野 幸夫.....	1050(9)
花粉症は医療経済にどう影響するか?		
.....	米倉 修二.....	1053(9)

発症のメカニズム

アレルギー感作のメカニズムは?		
.....	山田 俊樹.....	1057(9)
くしゃみの神経生理学的機序は?		
.....	小幡 翔・前田 陽平.....	1061(9)
鼻汁分泌のメカニズムは?		
.....	高林 哲司.....	1065(9)
鼻閉のメカニズムは?.....	中島 逸男.....	1069(9)
リモデリングとは何か?.....	竹内 万彦.....	1073(9)
上皮バリア機能はアレルギー性鼻炎とどう		
関連するか?.....	亀倉 隆太・高野 賢一.....	1077(9)
United airway とは何か?.....	洲崎 勲夫.....	1081(9)

診断・検査

- アレルギー性鼻炎の診断プロセスは？
.....大國 毅....1085(9)
- 抗原特異的 IgE の診断的意義は？
.....寺田 哲也....1088(9)
- 鼻汁好酸球検査の手技と解釈は？
.....細矢 慶....1093(9)
- 皮膚テストの手技と解釈は？.....川島佳代子....1096(9)
- 鼻誘発テストの手技と解釈は？
.....濱田 聡子....1101(9)
- 鼻閉の検査にはどのようなものがあるか？
.....竹内 裕美・中森 基貴....1104(9)
- アレルギー性鼻炎の重症度分類は？
.....松岡 伴和....1107(9)
- アレルギー性鼻炎の主観的症候調査票には
どのようなものがあるか？.....意元 義政....1111(9)
- 花粉曝露室ではどのようなことが可能か？
.....橋口 一弘....1115(9)

治療

- どのような時に耳鼻咽喉科専門医への紹介
が必要か？.....吉村 剛....1119(9)
- 患者とのコミュニケーションのコツは？
.....池田 浩己・森田 勲....1123(9)
- 抗原除去と回避における最近の話題は？
.....千葉 真人....1126(9)
- ケミカルメディエーター遊離抑制薬はどの
ような患者に有効か？
.....海野 裕子・阪本 浩一....1129(9)
- 抗ヒスタミン薬によるインペアド・パ
フォーマンスはなぜ生じるのか？
.....熊井 琢美....1132(9)
- 抗ヒスタミン薬と塩酸プソイドエフェドリ
ンの配合剤で薬物性鼻炎になるか？
.....中村 陽祐....1135(9)
- 抗ヒスタミン薬の貼付剤はどのような患者
に有用か？.....中村 真浩....1138(9)
- 抗ヒスタミン薬の注意すべき薬物相互作用
は？.....大堀純一郎....1141(9)
- 抗ヒスタミン薬の使い分けは？
.....戸嶋 一郎....1147(9)
- 抗ロイコトリエン薬、抗 PGD₂・TXA₂ 薬は
どのような患者に有効か？.....兵 行義....1151(9)

- 抗ロイコトリエン薬、抗 PGD₂・TXA₂ 薬の
注意すべき薬物相互作用は？
.....北村 嘉章....1157(9)
- Th2 サイトカイン阻害薬はどのような患者
に有効か？.....神崎 晶....1161(9)
- 鼻噴霧用ステロイドによって全身的な副作
用は生じるか？.....西郷 大宣....1163(9)
- 全身ステロイドの経口投与の方法と注意点
は？.....鈴木久美子....1166(9)
- 全身ステロイドの筋注投与は推奨されるか？
.....芦田 直毅・津田 武....1169(9)
- オマリズマブはどのような患者に投与する
のがよいか？.....平野康次郎....1173(9)
- オマリズマブ投与期間中に抗ヒスタミン薬
の併用は必要か？.....鈴木 元彦....1176(9)
- 点鼻血管収縮薬はどのくらい使用すると薬
物性鼻炎になるのか？.....市村 恵一....1182(9)
- 薬剤性鼻炎の予防と治療は？.....細川 悠....1185(9)
- 漢方薬はどのような患者に有効か？
.....石毛 達也....1189(9)
- アレルゲン免疫療法はなぜ効くのか？
.....湯田 厚司....1192(9)
- 舌下免疫療法と皮下免疫療法はどちらが有
効か？.....横井 秀格....1196(9)
- ダニとスギの舌下免疫療法を同時に行って
もいいのか？.....安田 誠....1200(9)
- アレルゲン免疫療法は終了後も効果が持続
するのか？.....飯沼 智久....1203(9)
- 妊娠中でもアレルゲン免疫療法を行っても
いいか？.....杉山健二郎・上條 篤....1206(9)
- アレルゲン免疫療法によるアナフィラキ
シーの対処法は？
.....都築 建三・春名 威範....1209(9)
- 手術療法はどのような患者に行えばいいか？
.....大塚 康司....1213(9)
- 鼻粘膜変性手術は何回まで行ってもいいか？
.....尹 泰貴....1217(9)
- 手術法による治療効果の違いは？
.....三橋 泰仁・御厨 剛史....1221(9)
- 初期療法はなぜ効果があるのか？
.....亀倉 隆太....1225(9)
- 初期療法に効果的な薬剤は？
.....檜垣 貴哉....1228(9)

アレルギー性結膜炎に対する治療は？	福田 憲	1231(9)
口腔アレルギー症候群に対する治療は？	大澤 陽子	1235(9)
妊婦と授乳婦における治療のコツと注意点	中村 允人・和田 弘太	1239(9)
小児に対する治療のコツと注意点は？	荻野枝里子	1243(9)
高齢者に対する治療のコツと注意点は？	大野 慶子	1247(9)
スギ花粉症に腸管免疫の効果はあるのか？	遠藤 朝則	1253(9)
花粉症治療におけるスイッチ OTC 医薬品の役割は？	若山 望	1257(9)

■ 10 月号 耳鼻咽喉科必見！緊急手術マニュアル

耳科領域

耳性頭蓋内合併症	田渕 経司	1293(10)
真珠腫性中耳炎の合併症	神崎 晶	1296(10)
Bezold 膿瘍	小川 洋	1299(10)
顔面神経麻痺	伊藤 卓	1304(10)
外リンパ瘻	松田 帆	1309(10)
側頭骨骨折、髄液耳漏	大槻 周也・平海 晴一	1313(10)

鼻科領域

鼻出血	太田 康	1317(10)
視神経管骨折	大村 和弘	1321(10)
眼窩壁骨折	福井 健太	1325(10)
鼻骨骨折、頬骨骨折	北谷 栞	1329(10)
浸潤型副鼻腔真菌症	金井 健吾・岡野 光博	1333(10)
鼻性眼窩内合併症	近藤 健二	1337(10)

口腔・咽頭領域

咽頭・食道異物	平田 智也	1341(10)
扁桃周囲膿瘍	丸山裕美子	1345(10)
経口的手術における術後出血	小山 哲史	1351(10)

喉頭領域

喉頭異物	齊藤 沖真・福田裕次郎	1355(10)
急性喉頭蓋炎	宮崎 瑞穂	1358(10)
喉頭外傷	末吉慎太郎	1361(10)
小児気道狭窄	畠山 博充	1366(10)

頭頸部領域

気道狭窄	瓜生 英興・久我 亮介・中島 寅彦	1369(10)
------	-------------------	----------

深頸部膿瘍	宇野 敦彦	1373(10)
頸部外傷	島貫茉莉江・松居 祐樹	1378(10)
頸部手術における術後出血	岸野 毅日人	1382(10)

■ 11 月号 ますます必要になるかぜの専門知識

総論

かぜの定義とその対応の歴史的変遷	小川 郁	1413(11)
かぜの分類	本郷 昭典・千代延和貴・竹内 万彦	1416(11)
成人と小児のかぜの違い	木勢 彩香・守本 倫子	1420(11)
かぜ診療における医師および医療機関の役割	大森 孝一	1425(11)
薬剤耐性対策アクションプランとかぜ診療	阪上 智史・岩井 大・八木 正夫	1429(11)

成人のかぜのみかた

せき・はな・のど型かぜー普通感冒ー	河野 通久・高原 幹	1433(11)
はな型かぜー急性鼻副鼻腔炎ー	櫻井 大樹	1437(11)
のど型かぜと危険なかぜー急性咽頭炎・扁桃炎、扁桃周囲炎・扁桃周囲膿瘍、急性喉頭蓋炎ー	石水瑛理奈・井下 綾子	1441(11)
せき型かぜー急性気管支炎ー	島田 茉莉	1445(11)
妊婦・授乳婦のかぜのみかた	森田 由香	1448(11)

小児のかぜのみかた

せき・はな・のど型かぜー普通感冒ー	小林有美子	1451(11)
はな型かぜー急性鼻副鼻腔炎ー	月舘 利治	1455(11)
のど型かぜー急性咽頭・扁桃炎ー	小森 正博	1459(11)
せき型かぜー急性気管支炎ー	鈴木 法臣・守本 倫子	1463(11)
急性中耳炎型かぜ	湯浅 有	1467(11)

原因別の対応

新型コロナウイルス	溝上 雄大・木村百合香	1471(11)
インフルエンザ A・B 型	唐帆 健浩	1475(11)
RS ウイルス	小笠原徳子	1479(11)

アデノウイルス

.....文入 悠・細谷 誠....1485(11)

ライノウイルス.....西山 友理....1489(11)

コクサッキーウイルス, エンテロウイルス

.....藤井 可絵....1492(11)

ヒトパルボウイルスーりんご病ー

.....中下 陽介....1496(11)

ヒトメタニューモウイルス.....内菌 明裕....1499(11)

溶血性連鎖球菌.....宇野 敦彦....1503(11)

■ 12 月号 デジタル時代の最新テクノロジーの医療応用

AI と医療 DX

医療 DX.....小森 学....1533(12)

医療分野への AI やデータサイエンスの導入

.....布施佑太郎・川上 英良....1537(12)

生成 AI 入門ー ChatGPT & Gemini ー

.....澤村 彰吾....1541(12)

参照系 AI を用いた新診断方法の可能性

.....木村 芳孝・笠原 好之

木村 翔太・讃岐 徹治・齋藤 昌利....1545(12)

AI 活用のルール.....後藤 温....1547(12)

AI を研究にどう活用するか

.....百束 紘・和佐野浩一郎....1551(12)

人工知能で変わる病理診断.....川本 茉琴

石嶋 聡介・北村 由香・福岡 順也....1555(12)

CT/MRI 画像診断における AI....中浦 猛....1561(12)

核医学診断における AI 利用.....平田 健司....1567(12)

超音波画像診断における AI 利用

.....藤岡 友之・久保田一徳・林田 哲

八嶋 夕絵・田中 春佳・田部井杏菜....1571(12)

CT/MRI 画像のリアルタイム 3DCG 生成と

裸眼立体視.....瀬尾 拓史....1576(12)

臨床とビジネスからみる医療 AI の現状とこれから

臨床の立場から.....三吉 範克....1581(12)

ビジネスの立場から.....中山 俊....1585(12)

診療所, クリニックに AI をどう活用するか

.....リチャード・ヒデキ・カシンスキー・桜 宗佐....1588(12)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科と AI

耳科疾患の診断における AI 活用

.....野田 昌生・伊藤 真人....1591(12)

耳科領域における AI 活用と術後予測

.....小山 一....1597(12)

耳科・鼻科内視鏡手術における AI 活用

.....高橋 昌寛....1601(12)

咽喉頭の内視鏡診断における AI 活用

.....中條恵一郎・稲場 淳

原田 雄基・松浦 一登・矢野 友規....1605(12)

嚥下内視鏡検査 AI 診断補助システム

.....今泉 光雅....1608(12)

内視鏡下狭帯域光観察画像解析における AI

活用.....藤村真太郎....1611(12)

内視鏡下甲状腺手術における AI 活用

.....西谷友樹雄....1615(12)

頭頸部癌多施設臨床試験グループにおける

AI の活用.....小山 泰司....1619(12)

古典あれこれ

小児神経学のパイオニア Isabelle Rapin

.....加我 牧子....234(2)

マックス・ゴールドシュタインと acoustic

method.....富澤 晃文....352(3)

ABR の神経学的応用のパイオニア Dr. Arnold

Starr.....加納 有ニ....480(4)

意思伝達装置の歴史と現在.....田中 伸二....591(5)

脳神経外科学の父ハーヴェイ・ウィリアムス・

クッシング, その若き日の足跡

.....細谷 誠....707(6)

Bárány の温度眼振に関する論文

.....加我 君孝....821(7)

難聴のカナダ人印象派画家ヘレン・マクニコル

.....川寄 雄司....932(8)

Osler 病と William Osler.....加我 君孝....1261(9)

航空医学と空間識失調ー Robert Bárány の

業績を中心にー.....水足 邦雄....1390(10)

原点を探るー Michel 型内耳奇形の初出原著

とその引用の精度検証ー.....松田 信作....1507(11)

錐体外路の研究と学生教育に情熱を注いだ

平澤興.....山本 典生....1622(12)

診療つれづれ

新型コロナウイルス感染症に対する院内感染

防止対策ーエアロゾル感染対策を中心にー

.....齋藤雄一郎....112(1)

“こどもの言葉の遅れ” に対する耳鼻咽喉科

外来診療と対応ー言語聴覚士とともにー

.....小山 悟・矢作 満....242(2)

子どもの世界観を想像する.....前新 直志....595(5)

医療的ケア児との歩み.....植田 穰....711(6)

医師の働き方改革－耳鼻咽喉科勤務医の場合－

.....鈴木 海斗.....828(7)

医師の刀.....望月 隆一.....936(8)

在宅で食べられないをどう支えるか

.....菊谷 武.....1266(9)

花粉飛散と花粉症患者さんの受診数－来院患

者数の予測と均等化を目指して－

.....若林健一郎.....1392(10)

こどものこころのケアセンターを

設立して.....桐野 衛二.....1514(11)

難聴の患者さんとのふれあい.....枝松 秀雄.....1628(12)

ABR－深く理解し、正しく判定するために－

骨導 ABR.....白石 君男.....118(1)

ABR はどのようにして発見されたか－Jewett

による“ABR の発見の思い出”より－

.....加我 君孝.....245(2)

聴神経腫瘍と ABR.....細谷 誠.....357(3)

自動 ABR と新生児聴覚スクリーニング

.....坂田 英明.....485(4)

ABR の波形に影響を及ぼす生理学的因子－睡

眠、麻酔、低酸素、体温－.....加我 君孝.....598(5)

幼小児の神経疾患と ABR.....加我 牧子.....713(6)

ABR と ASSR による難聴の診断.....伊藤 史.....831(7)

実験動物の ABR.....水足 邦雄.....939(8)

脊椎動物の ABR アトラス.....加我 君孝.....1269(9)

ABR の ON 反応と OFF 反応.....坂田 英明.....1395(10)

ラット聴覚皮質の誘発電位.....高橋 宏知.....1517(11)

小児の ABR 改善と悪化.....加我 牧子.....1631(12)

わたしの研究歴

開発研究は楽し.....將積日出夫.....363(3)

留学のすすめ.....中田 誠一.....368(3)

私の聴覚研究.....欠畑 誠治.....605(5)

私の臨床研究歴.....市村 恵一.....719(6)

頭頸部癌基礎研究から学んだ頭頸部外科医と

しての生き方.....古川まどか.....943(8)

考え、知る楽しみ－“耳”をライフワークに

選んで.....中川 尚志.....1281(9)

興味があるからやるというよりは、やるから

興味ができる場合がどうも多いようである

.....竹内 裕美.....1400(10)

嗅覚障害研究－Clinic to Bench, Bench to

Clinic－.....三輪 高喜.....1638(12)

症例をどうみるか

聴覚障害児・者の言語指導で得た重視したい

知見.....田中 美郷.....122(1)

輪状軟骨の破壊を伴った炎症性偽腫瘍の1例

.....久岡 巧麻

平野 愛・太田 淳・香取 幸夫.....127(1)

集学的治療が奏効した悪性ラブドイド腫瘍の

症例.....永久 泰斉

岡田 隆平・大西威一郎・朝蔭 孝宏.....251(2)

頸部縦隔膿瘍から両側声帯麻痺をきたした1

例.....井口 元貴

大木 雅文・田中 是・菊地 茂.....375(3)

頸部への膿瘍進展をきたした下極型扁桃周囲

膿瘍に対して即時口蓋扁桃摘出が有効だっ

た1例

.....波多野瑛太・山口 宗太・吉川 衛.....491(4)

経鼻・開頭併用手術で切除し得た前頭蓋底動

脈瘤様骨嚢胞の1例

.....桑原 達・荒井 康裕・折館 伸彦.....611(5)

鼻閉を契機に診断された鼻副鼻腔原発の炎症

性偽腫瘍例.....堀切 教平.....725(6)

TEES におけるキヌタ骨摘出手順の一案

.....高橋 昌寛.....836(7)

当院で経験した鼻腔内 seromucinous hamar-

toma の2例

.....柳 英成・大野 十央・朝蔭 孝宏.....947(8)

眼瞼腫脹をきたした前頭洞嚢胞の1例

.....長沼 里佳・波多野瑛太・吉川 衛.....1404(10)

Pott's puffy tumor に至らず治癒し得た

前頭骨骨髓炎症例

.....和田 昂・折館 伸彦.....1523(11)

その他

初代編集主幹 野村恭也先生を偲んで－一個人

的な思い出－.....加我 君孝.....1386(10)

*

*

*